

一緒に 中野を語ろう!

区民と区長のタウンミーティング

広聴係 / 4階
☎(3389)4445 FAX(3228)5645
✉kuminnokoe@city.tokyo-nakano.lg.jp

中野のまちをより良いものにするため、区は、対話による区政運営に取り組んでいます。タウンミーティングは、みなさんが区長へ意見を直接伝えられる場の一つ。参加人数やテーマに応じてさまざまな方法で開催しています。今号では、その様子や内容を紹介します。

区政課題をテーマに グループディスカッション

5~6人程度のグループに分かれて討議。各グループには区職員も加わり意見を出し合います。年代や職業の異なる方が一緒に話し合うことで、お互いに新しい発見があることも。

もちろん区長も全グループの討議に参加。一人ひとりの思いを受け止めながら、いただいたご意見に耳を傾け語り合います。



参加者の声

世界には大変な課題がたくさんありますが、まず中野から何かできることはないかと思い、参加しました。他の方の意見を知れたのは面白かったです

区の取り組みを知ることができ、他の方の考えに触れるいい機会になりました。参加して良かったです

◀昨年度は「オール中野で考え、取り組むSDGs」や「教育大綱の改定に向けて」などをテーマに開催

率直な思いを書き込む グループワーク

身近な問題として日頃から感じていることをふせんに書き込みます。



◀思いの込められたふせんで台紙がいっぱいに(昨年10月)

本音でトーク 対面方式

具体的な提案や切実な思いを区長と向かい合って伝えられます。



◀次年度の取り組みについて次々と意見が(昨年12月)

身近な場所に出向きます

児童館で語ろう 子育てカフェ

子育てカフェは、子育て中の方を対象として主に児童館で開催。お子さんを育てている中で感じた「こんなサービスがあつたらいいな」「こんなことに困っています」など、中野の子育てを本音で語り合います。

「中野で子育てをして良かった」「中野で育つて良かった」と思える「子育て先進区」の実現に向け、みなさんと一緒に考え課題解決に取り組めます。



お子さんも 一緒に楽しめます

絵本の読み聞かせや手遊びなど、親子で楽しめるプログラムも実施。お子さんと一緒に気軽に参加できます。



▲親子プログラムは参加者同士がつながるきっかけにも。交流の輪が広がります

子どもや若者も直接発言 学校でのタウンミーティング

公立・私立を問わず区内の学校現場へ出向き、児童や生徒、学生と対話。若いみなさんの視点に気付かされることも多い一方、子どもたちにとっても、自分たちの発言に直接フィードバックを得られる有意義な時間になっています。

参加者の声

区長さんに「そのアイデアいいね」と言われました。私たちの意見を受け止めてくれているんだな、とうれしかったです



1月は2か所で開催

こども教育宝仙大学

保育や幼児教育に携わることを目指す学生と意見交換。中野がこれからどんなまちになってほしいかなどを語り合いました。

大妻中野中学校・高等学校

課外活動などの成果を生徒が発表し、区長がコメント。その後、区職員も加わったグループディスカッションで更に議論を深めました。

こんな成果がありました

児童館のおもちゃが古かったり、壊れていたりする



全児童館の乳幼児用のおもちゃをリニューアル

地域で活動したい高齢者に向けた支援策を



中野区社会福祉協議会に委託し地域の居場所を提供する活動の支援を強化

学校に支援員を配置し、先生の負担軽減を図ったら良いのでは



小学校の学級担任業務を補佐する職員配置などの予算を増額

みなさんの声を区へ

タウンミーティング・意見交換会

開催日などは決まり次第、区HPや区報などでお知らせします。

区民の声アプリ「なかのEYE」

道路や公園設備の破損などを簡単に区へ情報提供できます。詳しくは、区HPをご覧ください。

声のポスト

区役所、区民活動センター、図書館などに設置しています。

電話、電子メールなどで直接担当課へ

ファクスや郵送、窓口でも可。担当が分からない場合や区政運営全般に対するご意見などは、広聴係へ。

タウンミーティングは、どなたにも参加しやすいよう平日夜間や土・日曜日にも開催します。中野のこれからを一緒に語りましょう。

酒井区長▶

